

## ■ 地域の歴史と伝統に根ざしたタンチョウ学習

### ★活動に関連する目指す子ども像

「よりよく課題を解決し、自己の生き方を考える生徒」  
「地域を見つめ、積極的に社会に参画する生徒」

### □ 活動の概要



地域の歴史と伝統について問いを見だし、探究的な学習を行うことを通して、産業の視点から、鶴居村とタンチョウとの関わりを理解し、自分の生活や地域との関わりを見直すことをねらいとして、タンチョウの保護・給餌活動を中心とした「タンチョウ学習」を実施しています。

### □ 活動の具体

- ・地域住民の協力を得て、生徒がデントコーンを育ててタンチョウの餌をつくり、グラウンドで冬場の給餌活動を毎日行っています。
- ・地域人材の協力を得て、「タンチョウと人間の共生」等をテーマとして、異学年グループにおける協働的な課題解決を行っています。
- ・「タンチョウ学習発表会」や第2学年の宿泊研修の交流学习先における「給餌活動のPR」などを実施しています。

### □ 教育課程上の工夫

- ・近隣の鶴居村立幌呂小学校と連携して小中9年間を見通した学習系統表を作成し、「タンチョウ学習」を位置付けています。
- ・総合的な学習の時間において、全学年に「課題追究学習」、「タンチョウ学習」、「地域学習」を位置付けることにより、各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的・発展的な指導を実施できるよう教育課程を工夫しています。